

四国コンテンツ映像フェスタ 07

作品紹介

優秀賞（4作品）

『隆禅寺のとう』



徳島県 藤島 真、助岡卓真、小島裕輔
橋本直樹、阿部桜子
(徳島文理大学 学生)

この作品のために、飯原一夫先生の原画を直接お借りしました。工夫したところは、ナレーションにタイミングを合わせたアニメーションや、5分以内に作品をまとめるのに苦労しました。

『山出～棚田の里』

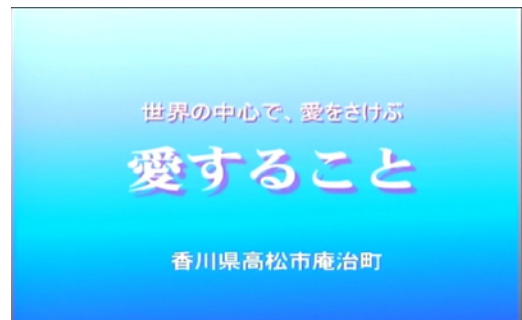
“山出”の農村体験in愛南』



愛媛県 愛南町コンテンツ制作委員会

昨年秋に愛南町山出（やまいだし）地区で行われた「棚田の里”山出”の農村体験”in愛南を8台のカメラで撮影しました。山出地区には自然との共存を選んだ人々が暮らし、そこに確かな絆が存在しています。屈託なく笑う子どもたちを見ながら、そうした地域の絆こそが今後、地域を次代に引き継いでいくための生命線になるのではないかと感じました。

『愛すること』



香川県 今田 守

(高松映画ビデオ友の会)

愛のかたちは色々あること。高松市庵治町の「世界の中心で、愛をさけぶ」のロケ地とその近くでそれを見ることができました。技術的には若い人には及ばないけれど、映像を見たときに何かを感じてもらえる作品になったと思います。

『和紙「十川泉貨紙の伝承」』



高知県 松下信幸

(四万十町在住)

機械化と共に廃れてきた和紙『十川泉貨紙（とおかせんかし）』であったが、若い青年が和紙職人の就業を始めた。和紙に対する思いとその魅力を伝えることで、泉貨紙文化の復活を願い制作しました。

特別賞（4作品）

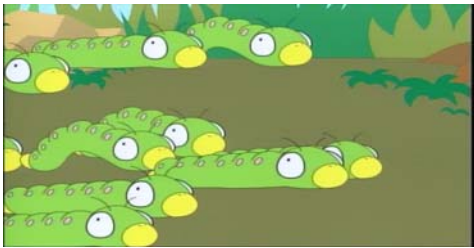
『神の棲む山』



徳島県 池本 未希
(四国大学 学生)

この映像は、神山町の神通滝や悲願寺などを撮影したものです。製作日数は90日としていますが、これは編集やシナリオ制作を行った時間であり、撮影には約2年間費やしました。シナリオは神山町のさまざまな伝説に基づいて考えました。本作品をご覧ください神山町の自然のすばらしさを感じていただくと幸いです。

『けむけむ』

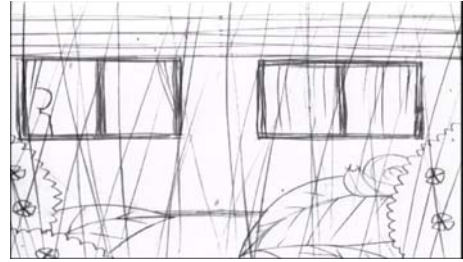


愛媛県 矢野 直未

(国際デザイン・アート専門学校 学生)

この作品は、私が初めて一人で制作したアニメーションです。完成したのは締め切り直前で、ひたすら焦っていたのを覚えています。今見直すと、修正したいところがたくさんありますが、自分の中のものを表現できて良かったと思います。この賞を励みに、もっといい作品を作れるよう努力していきます。本当にありがとうございました。

『夏の午さがり』



香川県 植松亜梨沙、北野達也、大林愛美、
木村友亮、田中まりな

(専門学校穴吹デザインカレッジ学生)

各々が担当している歌詞部分のアニメーションを製作し、うまく繋ぎ合わせ調整するのに大変苦勞しましたが、一人一人色々な個性が出ているところを見ていただきたく思います。またこの度、皆が頑張って作りあげた作品がこのような素晴らしい賞を頂きましたこと、とても嬉しく思っております。

『土佐くろしお鉄道中村・宿毛線の 電車でGO!』



高知県 浜田 武

(四万十市 職員)

高知県の西の端に「土佐くろしお鉄道 中村・宿毛線」というローカル路線があることを知ってもらいたくて作りました。とは言うものの、この路線は四万十川を渡ることで以外これといったアピールポイントがありません。せめて通常味わえない10倍速での運行をお楽しみください。

四国コンテンツ映像フェスタ'07

審査委員長 白石成人(愛媛CATV)

審査員 加藤貴弘(徳島県地域情報政策課)、須原啓治(ケーブルテレビ徳島)、大恵俊一郎(徳島大学)、山口朋史(香川県情報政策課)、森下宗義(高松ケーブルテレビ)、横田善勉(かがわ県民情報サービス)、眞鍋八州雄(南海放送映像サービス)、山本吉洋(NHK松山)、松田久(NTTドコモ四国高知支店)、坂本世津夫(高知大学)、弘井延幸(高知ケーブルテレビ) (敬称略・順不同)

主催 総務省四国総合通信局 四国コンテンツ連携推進会議

共催 ケーブルテレビ徳島 高松ケーブルテレビ 愛媛CATV 高知ケーブルテレビ e-とくしま推進財団 四国情報通信懇談会

協賛 映像情報メディア学会四国支部 NTTドコモ四国愛媛支店 パナソニックSSエンジニアリング四国社 Microsoft西日本ビジネス本部四国支店